

白山平泉寺を美しく

■4月16日 平泉寺



平泉寺区の住民やボランティアら約150人が、境内や参道に積もる枯れ葉の除去に取り組みました。参加者の協力により、作業後は美しい苔が現れました。

お茶の魅力を満喫

■4月16日 勝山城博物館



北陸で最大規模を誇る「勝山城清明茶会」が開催されました。

今年も農茶席、煎茶席、野点席、点心席が設けられ、参加者は心行くまでお茶とおもてなしを楽しめました。

新弓道場が完成

■4月23日 荒土町新保 勝山海洋センター



海洋センターのプール跡地に新弓道場が完成し、式典が行われました。初めて矢を射る「矢渡し」を市弓道協会の鳥山真宏会長が務め、見事に命中させました。

HOT 話題

新1年生に安全を

■4月6日 市役所



4月に新1年生となる小学生169人を対象に、福井エフエム放送株式会社から防犯ブザーが市に寄贈され、新1年生に配られました。

万が一に備えて

■4月13日 高島区一帯



勝山大火を教訓に実施されている「春季消防訓練」が行われ、関係機関との連携・協力確認が図られました。併せて「走りやんこ」も行われ、団員は、温かい応援の中、市内を駆け抜けました。

満開の桜を楽しむ

■4月15・16日 弁天河原



今年は例年より遅い開花となりましたが、「弁天桜まつり」当日は桜が満開で天気もよく、大勢の方で賑わいました。

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク

春になり、温かい日が続くようになりました。自然豊かな勝山では、春の可憐な花々が姿を見せてくれています。カタクリやフクジュソウに代表されるような早春に一齐にパッと花を咲かせ、すぐに姿を消すような植物は、スプリング・エフェメラル (spring ephemeral) と総称されます。これらは、勝山駅の南側に登り口があるハイキングルート「バンビライン」で4月前半に見ごろを迎えます。特にカタクリの群生している様子はとても見応えがあります。



また、第2展望台からの眺望は勝山の北側の山並み、眼下には勝山の街並みや県立恐竜博物館、九頭竜川とその支流の流れを一望することができ、まさに勝山のジオパークを一望できると言っても過言ではない場所です。

—第23回— 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークの春の自然

古い火山の名残です。天気の良い日には、その山並みの奥に、活火山である白山も姿を見せてくれます。勝山の街並みは、九頭竜川のつくった河岸段丘の段丘面に形成された街並みです。もちろん、特徴的な卵型をした県立恐竜博物館もその球体を輝かせており、そのすぐ隣には「勝山」の名前の由来となったとも言われる村岡山もたまたまずんでいます。勝山市は、海拔約100mから最高峰の大長山の1671mと標高差があるため、植物によってはまちなかの近辺で見ごろを終えても、少し標高の高い地域を訪れることで楽しむことができます。また、時期が違っても楽しめる自然が皆さんを待っています。気軽に楽しむことができる自然観察会への参加やジオパークガイドの案内もおすすめです。



のえみ's English Column

Interesting Work Custom in Japan!



I moved from the main city hall office building to work at the Lifelong Learning Division at the Education Building on April 1st. Although it must be overwhelming for people who begin work at a new place at the start of the new work year, I think it is a great chance to experience different types of work. Actually, this system is not a custom in America, where it is normal to choose your own job. I cannot picture a system where someone else decides the work and placement for government offices in America. I think it is very interesting how different countries have different systems for work.

私は、4月1日から本庁舎の未来創造課から少し離れた教育会館の生涯学習課で働いています。新年度になって、慣れ親しんだ職場から離れ、新しい職場に移る人たちは、最初のうちはとまどうことも多いかと思いますが、新しい仕事に挑戦できるチャンスでもあり、いい経験になると思います。実は、このように働く場所や内容が変わることについては、アメリカには無い習慣です。アメリカ人は、自分がやりたいことを自分で決めて働くことが当たり前になっています。働く場所や仕事の内容を他の人から指示され、みんながそれに従うというシステムはアメリカの役所では想像もできないことです。国や地域によって、いろいろな考え方や違ったシステムがあるものだと興味深く思いました。

生涯学習課 (教育会館2階) ☎88-8114